

折井愚哉 （ついでに） 俳人、畫家。明治四年（二月）二十回白岡山縣生れ、昭和九年九月（二十一日歿（八七一）九三）。本名八一郎。別號梁溪、梁岳、清處、無筆堂、百兆、雲水坊、黃薇俳師等。專修學校へ學ぶ。畫を橋本雅邦、小山正太郎へ師事し、俳句は正岡子規へ就く。明治二十二年和歌山縣で第一中學校圖畫教師、二十四年大阪朝日新聞社入社、二十七年繪畫研究のためアメリカへ渡る。四十年東京繪畫會を興す。著書「廿五年」(大正十一年十一月)「廿五年岡山・旬刊」等。